

ANNOUNCEMENT

センター報

2007 年外国雑誌契約について

外国雑誌の価格上昇が毎年続く中で、大学として購読できる雑誌数を削減せざるを得ない状況が続いています。この問題について図書館では、昨年、年間利用統計やアンケート調査結果、学内シンポジウムでのディスカッション等にもとづき、図書館委員会で検討の上、やむなく 73 誌の外国雑誌を購読中止いたしました。2007 年の契約につきましても、定価の値上がり及び為替レートの円安傾向により、昨年同様、10%以上の値上がりが予想されています。今回もアンケート調査の結果や講座・医局等利用者へのインタビューにもとづき、電子ジャーナルやコア雑誌等の問題と併せて慎重に検討を重ね、別掲の雑誌を中止することになりました。利用者の皆様にはたいへんご不便をおかけいたしますが、何とぞご理解の程よろしく願います。なお、この件に関するお問合せやご質問につきましては、図書館・収集整理係（内線 71-2124）までご連絡ください。

も く じ

2007 年外国雑誌契約について……………	1
2007 年から購読中止となる プリント版（冊子体）外国雑誌……………	2
外国雑誌購読に関するアンケート調査報告…	4
プリント版（冊子体）外国雑誌 2005 年利用調査結果報告……………	8
PubMed の Related Articles……………	9
新着案内……………	10
雑誌案内……………	25
ありがとうございました……………	25
お知らせ……………	26



University of Edinburgh, Medical Library
(英国, エジンバラ)

2007年から購読中止となるプリント版（冊子体）外国雑誌

2007年購読についても昨年同様に10%以上の値上がりが見込まれたため、2005年1年間の利用調査結果や他館の所蔵状況、昨年開催したシンポジウム「図書館と電子ジャーナル」で寄せられた様々なご意見、学内各講座・教室へのアンケート調査結果（別掲）などをもとに、図書館委員会で検討を重ねた結果、コア雑誌も含め、電子ジャーナルが利用できるプリント版（冊子体）の外国雑誌の購読を中止することになりました。

（コア雑誌とは、講座・研究室・診療科へのアンケート調査結果と利用統計データ（複写・閲覧・貸出）に基づき、図書館で購読している外国雑誌のうち当面の間は中止しない必須の雑誌として図書館委員会で分野間のバランス等に配慮の上、2003年に決定した主要雑誌です。全部で168誌あります。

<http://j-net.jikei.ac.jp/~micer/CoreJournalList.htm>

Acta Neurochirurgica

Acta Neuropathologica

American Journal of Epidemiology

American Journal of Human Genetics

American Journal of Obstetrics and
Gynecology

American Journal of Ophthalmology

American Journal of Preventive Medicine

Archives of Toxicology

Atherosclerosis

Biochemical and Biophysical Research
Communications

Biochemical Journal

Biochimica et Biophysica Acta

Bone Marrow Transplantation

Brain

British Journal of Cancer

British Journal of Pharmacology

Carcinogenesis

Cardiovascular Research

Cell

Clinical Pharmacology and Therapeutics

Clinical Radiology

Clinical Science

Developmental Biology

Diabetologia

Digestive Diseases and Sciences

EMBO Journal

Endoscopy

European Journal of Vascular and
Endovascular Surgery

Experimental Cell Research

Experimental Neurology

Fertility and Sterility

Gastroenterology

Gastrointestinal Endoscopy

Gene Therapy

Graefe's Archive for Clinical and
Experimental Ophthalmology

Gynecologic Oncology

Human Molecular Genetics

Human Reproduction

Immunity

International Journal of Radiation
Oncology, Biology, Physics

Journal of Anesthesia

Journal of Evidence-based Dental Practice

Journal of Hand Surgery	Nature Genetics
Journal of Hepatology	Nature Immunology
Journal of Infectious Diseases	Nature Medicine
Journal of Inherited Metabolic Disease	Nature Neuroscience
Journal of Investigative Dermatology	Nephrology, Dialysis, Transplantation
Journal of Molecular Biology	Neuron
Journal of Molecular Medicine	Neuroradiology
Journal of National Cancer Institute	Neuroscience
Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery	Nucleic Acids Research
Journal of Urology	Oncogene
Journal of Virology	Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology, and Endodontics
Kidney International	Pflugers Archiv : European journal of physiology
Laboratory Investigation	Progress in Cardiovascular Diseases
Leukemia	Survey of Ophthalmology
Metabolism : clinical and experimental	Translational Research (旧 Journal of Laboratory and Clinical Medicine)
Molecular and Biochemical Parasitology	Trends in Neurosciences
Molecular and Cellular Biochemistry	Ultrasound in Medicine and Biology
Molecular and Cellular Biology	Virchows Archiv : International Journal of Pathology
Molecular Cell	
Nature Biotechnology	

2007年の購読の契約体系は前年からの傾向が続き、電子ジャーナルの購読を基本として、必要であればプリント版（冊子体）も割引価格で追加するという方法による契約が増えました。このような状況にあつて、昨年来の方針として電子ジャーナルか冊子体の両方を購読しているものは電子ジャーナルのみの契約とすることについて、コア雑誌も含めて学内アンケートで意見を募り、上記の雑誌の購読中止のやむなしとの結論に至りました。

外国雑誌の価格上昇の傾向は明年以降も続くことが予想されます。電子資料やネットワークが普及したこの時期に、大学の教育、研究、診療のために求められる図書館の役割や、雑誌購読のあり方については今後も引き続き検討することが課題であります。また、電子ジャーナル利用環境はネットワークの状況に影響されるので、関連部署との連携を強めていきます。

(図書館・収集整理係 阿部 内線 71-2124)

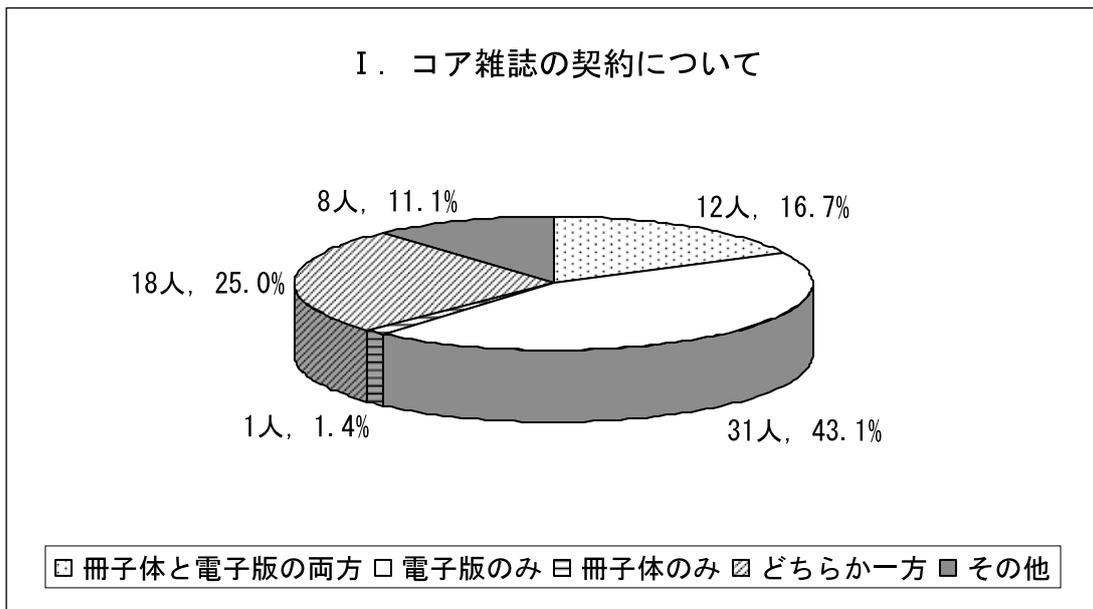
外国雑誌購読に関するアンケート調査報告

9月から学内で行いました標記調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。何かご不明な点がありましたら、図書館（内線 2124、電子メール：libcat@jikei.ac.jp）までお願いいたします。

1. 調査期間：2006年9月11日（月）～10月6日（金）
2. 調査対象：4機関（西新橋・青戸・第三・柏）の各講座・教室・医局の教職員
3. 最終回収数：72件

I. 現在、コア雑誌168誌は、冊子体と電子ジャーナルの両方で契約しています。コア雑誌の2007年契約について、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

- コア雑誌はこれまで通り冊子体と電子ジャーナルの両方を契約すべき 12人（16.7%）
- コア雑誌は電子ジャーナルのみの契約でもやむを得ない 31人（43.1%）
- コア雑誌は冊子体のみの契約でもやむを得ない 1人（1.4%）
- コア雑誌は利用可能であれば電子ジャーナルか冊子体のどちらかのみの契約でよい 18人（25.0%）
- その他 8人（11.1%）



[その他の意見]

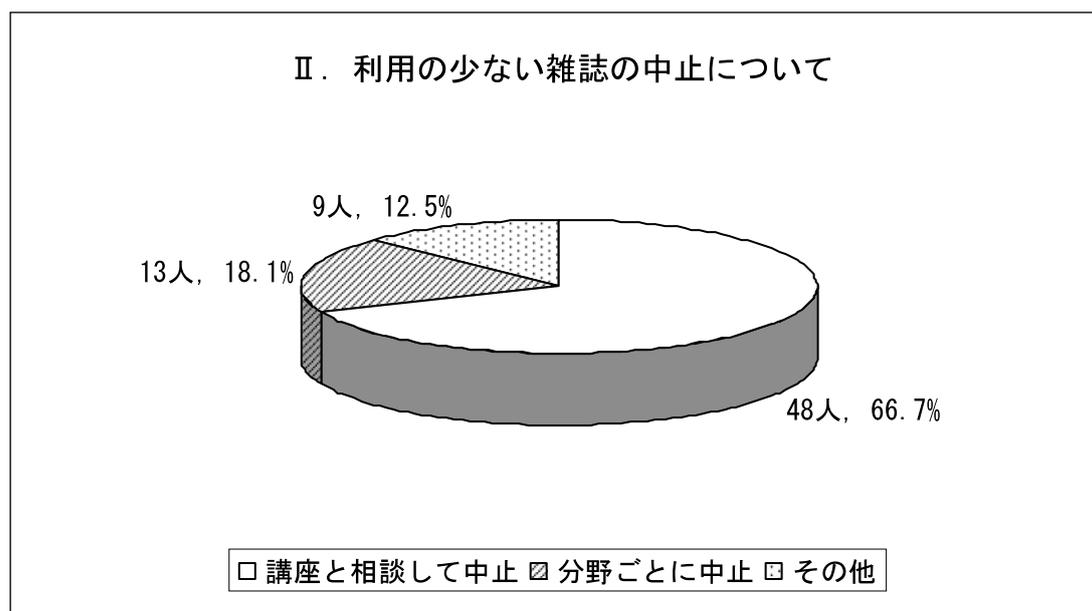
- ・ 利用していないものはわからないが、自分が使うものは電子ジャーナルだけでよい
- ・ 両方の契約が難しければ、関連講座等と相談の上、段階的に電子ジャーナルへ移行
- ・ コア雑誌について他大学の状況を調査すべき
- ・ 電子ジャーナルのみになった場合、「1年のみ閲覧可能」のような限定版は望ましくない
- ・ 実際には電子ジャーナルしか利用していない
- ・ これまで通り冊子体と電子ジャーナルの両方を契約すべき
- ・ Nature や Science 等の商業誌は冊子体もあった方がよい
- ・ いずれ電子ジャーナルへ移行していくべきだが、しばらくは両者を希望する
- ・ 利用回数の少ないもの（10回以下）は冊子体か電子ジャーナルのみにする

II. 2007年の冊子体の雑誌契約は、定価値上がりや円安の影響により10%前後の値上がりが予想されています。その対策の一つとして、2005年一年間の調査の結果、利用の少なかった雑誌の購読中止が考えられます。このことについて、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

利用の少なかったものは関連の講座等と相談の上、中止してもやむを得ない 48人 (66.7%)

全体ではなく、各分野ごとに利用の少ないものを中止する方がよい 13人 (18.1%)

その他 9人 (12.5%)



【その他の意見】

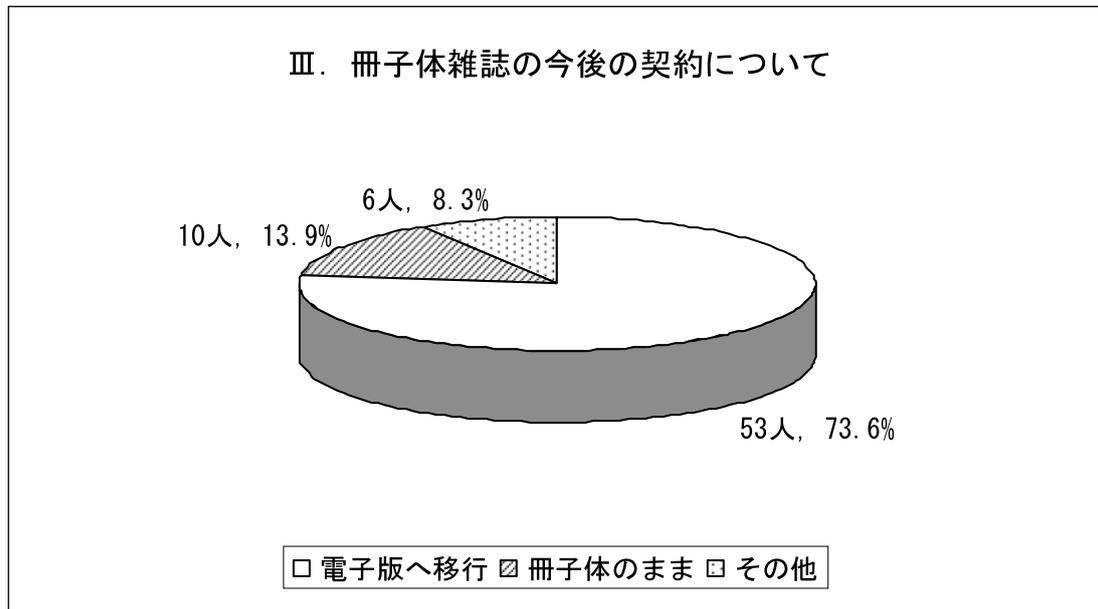
- ・ 講座との相談と分野ごとの検討の両方を行ってはどうか
- ・ 教授退任に伴い今後数年の間に講座の研究方針（研究分野）が大きく変わる可能性があるので、現時点で講座と相談するのは問題
- ・ 利用回数のデータは正確にはとれていないはずで、もう一度アンケートをとるべき
- ・ 再契約がスムーズにできるとよい
- ・ 中止する代わりに UpToDate を導入してほしい
- ・ 2006年以降に移籍してきた教職員もあり、2005年の利用状況だけで決定されるのは困る
- ・ コア雑誌も含んでいる場合の回答としては、金額が上回る場合は、講座や医師個人からの使用料の徴収を行い、それに充てることを検討してほしい
- ・ 利用調査の趣旨を各講座・医局等に周知の上で、定期的に集計結果を公表しながら、再度調査を行ってほしい
- ・ 電子ジャーナルだけでも残すようにしてほしい
- ・ 利用が少なくても重要なものがあり、相談の上で決定すべき

Ⅲ. 現在、冊子体のみで購読している雑誌について、以下から適当と思われるものを一つお選び下さい。

電子ジャーナルの契約に移行した方がよい 53人 (73.6%)

冊子体のまま契約を継続した方がよい 10人 (13.9%)

その他 6人 (8.3%)



【その他の意見】

- ・ 利用していないものはわからないが、自分が使うものは電子ジャーナルだけでよい
- ・ 利用率による
- ・ PDF が閲覧可能であることが絶対条件
- ・ 安価な方を一つ契約すればよい
- ・ コア雑誌については、万難を排して冊子体と電子ジャーナルの両方を継続すべき
- ・ 電子ジャーナルへの移行の際はバックナンバーがダウンロードできるようにしてほしい
- ・ 電子ジャーナルに移行するか冊子体のままかは Case by Case でよいのではないか
- ・ 利用回数の少ない雑誌こそ冊子体として保管した方がよい
- ・ 最新号～バックナンバーが閲覧できれば、安価な方を選択すればよい

今後の慈恵大学としての外国雑誌購読のあり方に対するご意見・ご感想等お聞かせ下さい。【自由意見】

- ・電子ジャーナルへの移行を進めるのはいいが、閲覧するときの回線速度を改善してほしい（特に日中）
- ・電子ジャーナルへの移行にあたっては、閲覧システムの利便性の向上が不可欠（認証システムの簡略化、閲覧端末の拡充など）
- ・オンラインで利用できるものは可能な限りオンライン化してほしい
- ・基本的にすべて電子ジャーナルにした方がよい
- ・可能な限り電子ジャーナルへ移行した方が便利
- ・必要な雑誌は個人もしくは医局で購読する
- ・電子ジャーナルを中心に、人気のある雑誌は冊子体も購読するのがよい
- ・検索・引用する際に簡単に使えるならば電子ジャーナル・冊子体どちらでも可
- ・コア雑誌については、蔵書＝財産という考えもあり、代表的なものは残していく必要もあると思う
- ・研究室で購読している雑誌5誌のうち4誌は図書館でも購入している。そのような情報を集約してはどうか（これら5誌は印を付けたり、書き込みをしている）
- ・予算的に大丈夫なら続けて欲しい
- ・費用と見合わせながら電子ジャーナルへの移行がよいと思う
- ・教育機関なので主要な雑誌は何らかの方法で大学においておく必要がある
- ・過去5～10年の電子ジャーナルがあれば十分。電子ジャーナルの数を増やした方がよい。
- ・名門私大本院なのであるから、電子ジャーナルを中心にできるだけ多くの雑誌を維持してほしい
- ・インターネット、イントラネットが普及しているので、雑誌購読方法は最適なものに置き換えてよい
- ・図書館は大学機能の中核であり、その構成成分の中で一番重要なものは外国雑誌購読である。維持経費の問題が大きいならば、使用料の徴収という手段も視野にいれて、再検討してほしい
- ・外国雑誌購読は、現時点の我々に必要なものであるだけでなく、20年、50年、100年後の大学にとって絶対に必要なものである
- ・外国雑誌購読の問題について、大学に関わる多くの人間に、実状の説明の徹底と、それに対する打開策の検討を広く求めた議論は、まったくないものと見受けられる
- ・（最近1年のみや1年後以降閲覧可等）閲覧に制限のあるものは冊子体が必要である
- ・閲覧してもチェックされないものなど、雑誌の利用調査がうまく機能していないのでは？
- ・薬学や医薬品の合成、DDS、ナノテク系などの雑誌があればよい
- ・化学系、生化学系、構造生物学系の雑誌を増やしてほしい（JACS、Nature Chemical Biology 等）

プリント版（冊子体）外国雑誌 2005 年利用調査結果報告

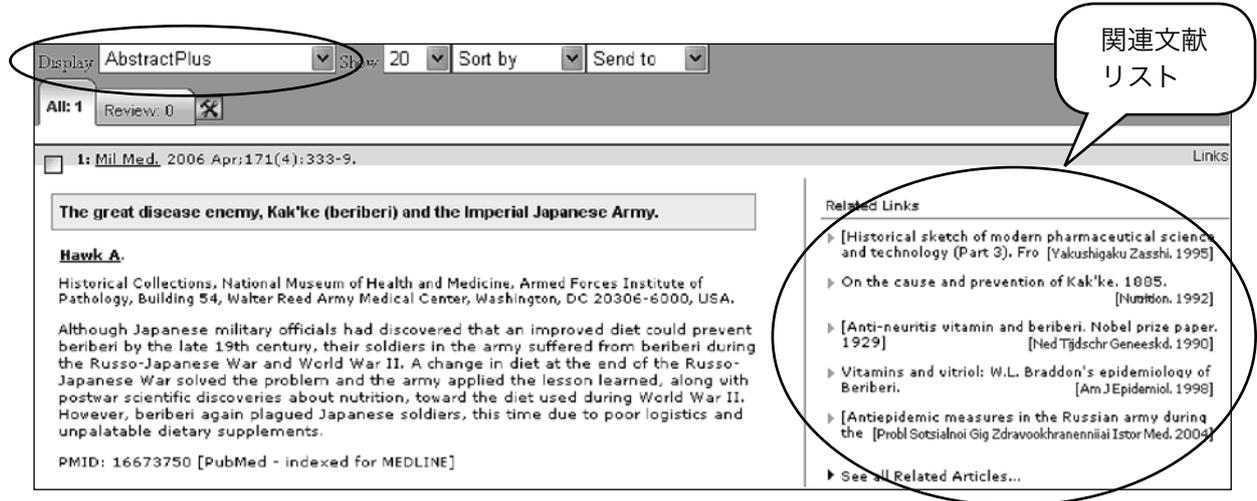
外国雑誌価格は毎年 10% 前後の上昇が続き、2005 年契約時には約 7,800 万円に上りました。そこで、図書館の購読雑誌を検討するための資料の 1 つとして実際の利用状況を調査するために、2005 年購読のプリント版（冊子体）外国雑誌 459 タイトルを対象に、2005 年 1 月～12 月の期間の貸出・複写・閲覧の回数を調査しました。この集計結果はすでに学術情報センターのホームページ上に掲載していますが、より多くの方にご覧いただけるように、利用の多かった雑誌（100 回以上）をご報告いたします。

NO.	雑誌名	利用回数
1	New England Journal of Medicine	388
2	Lancet	242
3	Cancer	154
4	Circulation	153
5	Ophthalmology	122
6	Gastroenterology	121
6	Neurology	121
8	American Journal of Ophthalmology	120
9	American Journal of Physiology	109
9	Journal of American Medical Association	109
11	American Journal of Kidney Diseases	106
11	Blood	106
13	Journal of Clinical Oncology	105
14	Nature	104
15	Radiology	102
16	Annals of Thoracic Surgery	101
17	Journal of American College of Cardiology	100

(学術情報センター・図書館 内線 71-2124)

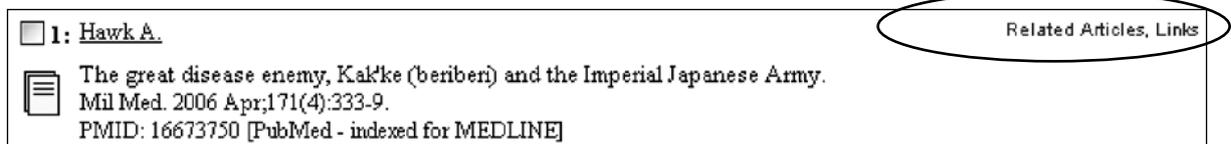
PubMed の Related Articles 機能の紹介

PubMed では、この夏から “Abstract Plus” という検索結果の表示形式が新たに追加されました。これは下図のように、従来の Abstract 形式（書誌情報と抄録の表示）に関連文献のタイトルが5件表示されるものです。Display 横のメニューボックスで “Abstract Plus” を選べばこの形式で再表示されますし、検索結果が1件だと自動的に “Abstract Plus” 形式で表示されます。



この関連文献は PubMed で以前から提供されている Related Articles 機能によって検索されるものです。Related Articles 機能は、1つの文献を手がかりに類似性の高そうな文献をリストアップするもので、キーワードの出現頻度やフィールドによる重み付け等による関連性を解析してリスト作成しています。

解析対象になるフィールドはタイトルと MeSH 用語と抄録で、ハイフン、スペース、改行、句読点で区切られる語をカウントします。特にタイトルの出現語は重み付けされ、サブヘディングのある MeSH 用語は2回カウントされます。類似性の計算は、重み付けされる用語の重さや価値を決定する要素の1つである、データベース中でその用語が含まれるデータ数から計算される数値（Global weight）と特定のデータ中での用語の出現頻度から計算される数値（Local weight）とを掛け合わせて求められています。



通常の検索結果が表示された画面では、各文献の右端に上図のように Related Articles のボタンが表示されます。Related Articles は、手元にキーパーがあるときや、特に新しいテーマや名称が確定していない疾患などに関する文献を検索するときなどに有効です。

※詳しくは、<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query/static/computation.html> を参照。

(学術情報センター・図書館 内線 71-2125)

** 新着案内 **

図 書 館

新着案内 (和書) (2006. 7 ~ 2006. 9)

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
QS4/Ko120	新しい機能形態学 : ヒトの成り立ちとその働き	小林静子他編	廣川書店	2005.5
QT4/G190.1a	ギャノン生理学	William F. Ganong 著	丸善	2006.1
QT4/Ma640.1e	生理学 第7版 (Minor textbook)	松村幹郎他著	金芳堂	2006.3
QT104/Sa850	人間を科学する事典 : 心と身体のエンサイクロペディア	佐藤方彦編	東京堂出版	2005.8
QU55/To170	タンパク質研究なるほど Q&A	戸田年総他編	羊土社	2005.10
QU145/Ka170.1	五訂増補食品成分表 2006		女子栄養大学	2005.10
QU145/Sa750	わかりやすい EBN と栄養疫学	佐々木敏著	同文書院	2005.11
QU145.5/H870	科学的根拠に基づくサプリメントの基礎知識	堀美智子編	薬事日報社	2005.7
QU146/ Ko480/2003	厚生労働省国民健康・栄養調査報告 平成 15 年	健康・栄養情報研究会編	第一出版	2006.2
QV4/Ta950a	薬学概論 改訂第 4 版増補 (Integrated essentials)	辰野高司他編	南江堂	2005.9
QV4/Tr40a	カッツング・コア薬理学	Bertram G. Katzung 他著	丸善	2006.1
QV13/Sh540 参考 3	臨床研究用語辞典	Simon Day 著	サイエンティスト社	2005.7
QV55/ Mi770/2006	今日の治療薬 : 解説と便覧 2006 年版 (第 28 版)	水島裕他編著	南江堂	2006.2
QV55/ Se240/2006	治療薬マニュアル 2006 年版	菊池方利 他編	医学書院	2006.2
QV95/Sm50	痛みの治療薬 : その基礎から臨床まで	Howard S. Smith 著	エルゼビア・ジャパン	2005.11
QV247/Ka930	抗リウマチ薬の選び方と使い方	川合真一編集	南江堂	2006.2
QV733/A570b 参考 5	薬事法・薬剤師法・毒物及び劇物取締法解説 第 16 版	青柳健太郎 他著	薬事日報社	2006.1
QV733/Y160 参 考 5	薬事法令用語註解 第 5 版	薬事法令用語研究会編	薬務公報社	2005.1
QV772/ Sa210/2006	最近の新薬 2006 (2006 年版)	薬事日報社編	薬事日報社	2006.5
QW4/D350	基礎病原微生物学	檀原宏文他編	廣川書店	2005.8
QW11/ R190/1-2	微生物学の歴史 1-2 (科学史ライブラリー)	レイモンド W. ベック	朝倉書店	2004.9-11
QW504/ N340.1b	シンプル免疫学 改訂第 3 版	中島泉他著	南江堂	2006.2
QX4/U140	パラサイト学 : カラー写真とデータでみる : 感染症対策を含めて	内田明彦他著	メディカグローブ	2005.8
QY4/Ki680.1	検査結果の読み方、考え方 (基礎臨床技能シリーズ :3)	北村聖編集	メジカルビュー社	2006.2
QY4/ N771/2005/ 2006 参考 4	臨床検査のガイドライン 2005/2006 症候編・疾患編・検査編	日本臨床検査医学会他編	日本臨床検査医学会	2005.12
QY4/Ta950.2	高齢者基準値ハンドブック	巽典之他編	中外医学社	2005.6
QY50/Ni772.1	実験動物の微生物モニタリングマニュアル	日本実験動物協会編	アドスリー	2005.11
QY450/Su870b	血液ガスの臨床 改訂 3 版	諏訪邦夫著	中外医学社	2006.2
QZ4/Ta330	病理学 (よくわかる専門基礎講座)	高橋徹著	金原出版	2006.3
QZ17/C870b	カラーアトラスマクロ病理学 第 3 版	ロビン・A・クック他著	西村書店	2005.12
QZ17/I890	画像診断に役立つ肉眼病理アトラス : 胸部・腹部・骨盤部の典型的疾患	伊藤剛著	秀潤社	2005.9
QZ50/Ka160/1 期	情報と細胞機能研究領域個人型研究 (さきがけタイプ) 研究報告書 2001-2005 年 (第 1 期生)	科学技術振興機構	科学技術振興機構	2005.6
QZ200/ G1911/1	発がんの分子機構と防御 (がん研究のいま :1)	笹月健彦他編	東京大学出版会	2006.2
QZ200/ G1911/2	がん細胞の生物学 (がん研究のいま :2)	高井義美他編	東京大学出版会	2006.2

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
QZ200/ G1911/3	がんの診断と治療 (がん研究のいま :3)	中村祐輔他編	東京大学出版会	2006.3
QZ200/H950	がん患者と家族のサポートプログラム : 「がんを知って歩む会」の 基本と実践	ホスピスケア研究会編 集	青海社	2005.3
QZ200/ Sa190.1/2006	Cancer Frontier 分子標的治療 2006 : 最近の進歩	西条長宏他編	医薬ジャーナル社	2006.3
QZ200/Ts410	癌のリハビリテーション	辻哲也他編	金原出版	2006.3
QZ206/ C570/2003	厚生労働科学研究がん分野研究成果発表会 (研究者向け) 報告 書 : 厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2004
QZ206/ C570.1/2003	厚生労働科学研究がん予防等健康科学総合研究成果発表会「安 心・安全な社会を目指して」(一般向けシンポジウム) 報告書 : 厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2004
QZ206/ C570.2/2003	厚生労働科学研究がん予防等健康科学総合研究推進事業研究成 果発表会 (研究者向け) 報告書 : 厚生労働科学研究費研究成果 等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2004
QZ206/ C570.3/2004	厚生労働科学研究がん臨床研究成果発表会 (研究者向け) 報告 書 : 厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 16 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2005
QZ269/N320.1a	癌放射線治療ハンドブック 改訂 2 版	中川恵一著	中外医学社	2005.4
W9/U141 教職	城ヶ島 : 詩歌集	内田昇三著 / 内田美枝 子編	まゆみ工房	2006.1
W13/N480i 参 考 3	南山堂医学大辞典 第 19 版 : [並装版]		南山堂	2006.3
W13/R120 参考 3	ライフサイエンス必須英和辞典 改訂版	ライフサイエンス辞書プ ロジェクト編著	羊土社	2005.8
W13/Ta730 参 考 3	医学英語文例辞典 普及版	瀧本保他編著	朝倉書店	2005.6
W15/N510 参 考 3	基本医学略語事典	奈良信雄編	中外医学社	2005.6
W15/To210 参 考 3	臨床英略語ディクショナリー 改訂 5 版	戸苅創他編	メディカ出版	2005.6
W18/B681	医学英語論文の読み方	パウワース他著	朝倉書店	2005.12
W18/C430 参考 11 論	論文・講演に役立つ基礎知識 (科学者のための英語教室 :2)	千原秀昭他著	東京化学同人	1996.2
W18/Ko790.1 参考 11 手	相手の心を動かす英文手紙と e-mail の効果的な書き方 : 理系研 究者のための好感をもたれる表現の解説と例文集	Ann M. Körner 著	羊土社	2005.12
W18/Ku750 参 考 11 手	科学者のための英文手紙の書き方 増訂版	黒木登志夫他著	朝倉書店	2003.11
W18/L590 参考 11 論	科学者・技術者のための英語論文の書き方 : 国際的に通用する 論文を書く秘訣	R.Lewis 他著	東京化学同人	2004.1
W18/N711a 参 考 12	アメリカ・カナダ医学・看護留学へのパスポート 2 (シリーズ日米 医学交流 :2001, 2004 (No.5))	日米医学医療交流財団 編	はる書房	2005.1
W18/O660	新医学教育学入門 : 教育者中心から学習者中心へ	大西弘高著	医学書院	2005.6
W18/Ta332 参 考 11 論	入門テクニカルライティング	高橋麻奈著	朝倉書店	2005.6
W18/Ta333	新しい医学教育の流れ : 医学教育セミナーとワークショップの記録 '04	高橋優三他編著	岐阜大学医学部医 学教育開発研究セ ンター	2005.3
W18/Y760.1b	医学論文英訳のテクニック 改訂 3 版	横井川泰弘著	金芳堂	2005.10
W20.5/ A450.1/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイドー ンズに関する調査研究報告書 平成 17 年度総括・分担		金沢大学大学院医 学系研究科	2006.3
W20.5/ A453/2005 総 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイドー ンズの画期的診断・治療法に関する研究報告書 平成 17 年 度 総括		信州大学医学部	2006.3
W20.5/ A660/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 新たな 診断・治療開発のための免疫学的手法の開発に関する研究報告 書 平成 17 年度 総括・分担		筑波大学大学院人 間総合科学研究科 先端応用医学専攻 臨床免疫学	2006.3
W20.5/ C670/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業中枢性摂食異 常症に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ E420.27/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業特定疾患の 疫学に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/E420.29	全国疫学調査結果のまとめ	永井正規他編集	埼玉医科大学公衆 衛生学教室	2006.3

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
W20.5/E420.30 参考 9	難病の死亡統計データブック	土井由利子他編	国立保健医療科学院	2006.3
W20.5/ H820.3/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業骨髄幹細胞による難治性血管炎への血管再生医療に関する多施設共同研究研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		信州大学大学院医学研究科臓器発生制御医学講座	2006.4
W20.5/ H820/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業難治性血管炎に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ J512.1/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業自己免疫疾患に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		東京大学大学院医学系研究科	2006.3
W20.5/ J983/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		東北大学医学部神経内科	2006.3
W20.5/ Ka571/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業間脳下垂体機能障害に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		神戸大学大学院医学系研究科	2006.3
W20.5/ Ke620/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業血液凝固異常症に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担			2006.3
W20.5/ Ki442/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業筋萎縮性側索硬化症の画期的診断・治療法に関する研究報告書 平成 17 年度 総括		名古屋大学大学院医学系研究科	2006.3
W20.5/ Ki580/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ Ki582/2005 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「難治性皮膚疾患（重症多形滲出性紅斑（急性期）を含む）の画期的治療法に関する研究」研究報告書 平成 17 年度 総括・分担			2005
W20.5/ Ko540/2005 厚特	厚生労働省科学研究費補助金特定疾患対策研究事業呼吸不全に関する調査研究報告書 平成 17 年度		同研究班	2006.3
W20.5/ Ko540/2005 総・分 厚特	厚生労働省科学研究費補助金特定疾患対策研究事業呼吸不全に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ Ko581/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業プリオン複製機構の解明とプリオン病の治療法開発に関する研究 平成 17 年度 総括・分担		国立精神・神経センター神経研究所	2006.3
W20.5/ Ko740/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業混合性結合組織病の病態解明と治療法の確立に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担			2006.3
W20.5/ Ko942.1/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業骨髄異形成症候群に対する画期的治療法に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担			2006.3
W20.5/ Ky30/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業強皮症における病因解明と根治的治療法の開発研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ Ky80/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業急性高度難聴に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科	2006.3
W20.5/ Ma470/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性膝疾患に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ Me461/2005 総・分 厚特	厚生科学研究費補助金特定疾患対策研究事業原発性免疫不全症候群に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ Me462/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）免疫性神経疾患に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		九州大学大学院医学研究院神経内科学	2006.3
W20.5/ Mo241/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/ N4807/2003-05 総 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性自己免疫性肝疾患の画期的治療法の開発に関する臨床研究報告書 平成 15-17 年度 総合		[石橋大海]	2006.3
W20.5/ N4807/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性自己免疫性肝疾患の画期的治療法の開発に関する臨床研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[石橋大海]	2006.3

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
W20.5/ N489/2004 厚 特 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」研究報告書 平成 15 年度		慶應義塾大学医学 部内科	2005.3
W20.5/ N771/2003-05 総 厚特	日本発の新しい抗パーキンソン作用薬ゾニサミドの臨床研究班研究報告書：厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業平成 15-17 年度 総合		[村田美穂]	2006.3
W20.5/ N771/2005 総・分 厚特	日本発の新しい抗パーキンソン作用薬ゾニサミドの臨床研究班研究報告書：厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業平成 17 年度 総括・分担		[村田美穂]	2006.3
W20.5/ Se171/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業正常圧水頭症と関連疾患の病因・病態と治療に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[国立精神・神経 センター国府台病 院]	2006.4
W20.5/ Sh642/2005 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業神経変性疾患に関する調査研究班研究報告書 2005 年度		同研究班	2006.3
W20.5/ Sh646/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業新規腎障害分子 USAG-1 を標的とした腎不全回復療法の開発に関する研究報告書 平成 17 年度 総括 / 分担		[京都大学大学院 医学研究科]	2006.3
W20.5/ Su680/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）スモンに関する調査研究班研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.3
W20.5/Su830/ 04;04-06 厚特	厚生労働省科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）副腎ホルモン産生異常に関する研究班研究報告書 平成 16 年度 平成 14 年度 -16 年度総合		同研究班	2005.3
W20.5/ Su830/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業副腎ホルモン産生異常に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		同研究班	2006.4
W20.5/To365.1 厚特 厚特	心筋症：診断の手引きとその解説	北畠顕他編	[北海道大学大学院 医学研究科循環 病態内科学]	2005.11
W20.5/ To366/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業特発性造血障害に関する調査研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[自治医科大学]	2006.3
W20.5/ To4400/2005 総・分 厚特	厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[国立感染症研 究所]	2006.3
W20.5/To4403 厚特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[国立病院機構宮 城病院]	2006.3
W20.5/To442/ 2002-2004 厚 特	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業特定疾患の生活の質（Quality of Life, QOL）の向上に資するケアの在り方に関する研究報告書 平成 14 年度 - 平成 16 年度 総合		[国立療養所新潟 病院]	2005.3
W20.5/ To461/32	東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター DNA 医学研究所年報 no.32（平成 16 年度）	同年報編集委員会編	同研究所	2005.12
W20.5/ To463.1/2005	[東京慈恵会医科大学] 研究室配属成果報告書 / 医学科 3 年生 平成 17 年度		東京慈恵会医科大 学	2006.3
W20.5/ Z31/2005 総・ 分 厚特	前庭機能異常に関する調査研究：平成 17 年度 総括・分担研究報告書 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業		[竹田泰三]	2006.3
W21/Ts340	女性医師からのメッセージ：医系キャリアアップの道しるべ	津田喬子編著	真興交易（株）	2005.12
W26.5/1673/25	医療情報学連合大会論文集 第 25 回（CD 付き）		医療情報学連合大 会	2005.11
W32/ N770/2006	医療六法 平成 18 年版	医療法制研究会監修	中央法規出版	2006.3
W32.5/Ts410	治験に係る補償・賠償と個人情報保護法対応の実務 Q&A	辻純一郎著	じほう	2005.8
W44/O240	病院の医療安全：理論と実践	小川龍他監修	真興交易（株）	2005.11
W44/Sh960	医療安全のエビデンス：患者を守る実践方策	AHRQ	医学書院	2005.4
W44/W460	どう防ぐ？医療機器使用中のヒューマンエラー：人工呼吸器・血液浄化装置・人工心臓装置（クリニカルエンジニアリング別冊）	渡辺敏他編	秀潤社	2005.9
W50/Ko731 参考 3	生命倫理事典	近藤均他編	太陽出版	2002.10
W50/Mo451	生殖の生命倫理学：科学と倫理の止揚を求めて	森崇英著	永井書店	2005.3
W50/N140	死ぬときは苦しくない：日本人の死生観	永井友二郎著	永井友二郎	2006.2
W50/N640	バイオエシックスの諸相	根村直美著	創英社	2001.9

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
W50/Sh120	臨床倫理学	A.E. シヤムー他著	朝倉書店	2004.6
W62/F650	すべての医療スタッフのための使える! 医療手話	藤岡哲弥監修・著	学習研究社	2005.10
W62/Ta840	患者接遇マナー基本テキスト: 医療に従事する人のための	田中千恵子編	日本能率協会マネジメントセンター	2005.12
W80/Ki990	最新医療事務入門: 窓口業務から保険請求、統計業務まで / 木津正昭著 2005年版(第7版)		医学通信社	2005.4
W84/l672	臨床指標の実際: 医療の質をはかるために	医療マネジメント学会監修	じほう	2005.9
W84.3/Mo790	ヘルスケアに活かすアクションリサーチ	アリソン・モートン＝クーパー著	医学書院	2005.4
W84.6/N771 参考3	プライマリ・ケア用語集	日本プライマリ・ケア学会編	エルゼビア・ジャパン	2005.6
W85.5/A630	世界のリビング・ウイル	荒川迪生責任編	日本尊厳死協会	2005.11
W89/Ka780	家庭医療マニュアル: 理論から実践まで: スタンダード	葛西龍樹編著	永井書店	2005.5
W89/Ta980.1	テイラー家庭医療実践マニュアル	Robert B.Taylor 編	医歯薬出版	2006.2
W100/A460	医療入門: よりよいコラボレーションのために	栗原敏監修	医学書院	2006.3
W700/R451d	臨床のための法医学 第5版	澤口彰子他共著	朝倉書店	2005.11
W740/Sh310/1	司法精神医学概論(司法精神医学:1)	松下正明編	中山書店	2006.3
W800/Ma720	死体検案ハンドブック	的場梁次他編著	金芳堂	2005.5
WA31/Ko620	現代医学と社会: 「医学概論」講義	駒沢伸泰編	朝倉書店	2005.4
WA55/Ka740 参考4	感染症法に基づく医師の届出基準		日本医師会	2006.3
WA100/G790	エビデンスに基づくヘルスケア: ヘルスポリシーとマネージメントの意思決定をどう行うか	J.A. Muir Gray 原著	エルゼビア・ジャパン	2005.12
WA100/Sh690i	シンプル衛生公衆衛生学 2006	鈴木庄亮他編	南江堂	2006.3
WA105/N370a	基礎から学ぶ楽しい疫学 第2版	中村好一著	医学書院	2006.1
WA292/I740a	実践外傷初療学: 生死を分ける最初の1時間: 救命救急センターでは…診療所では…改訂第2版	石原晋編著	永井書店	2005.4
WA310/B666/2005	母子保健の主なる統計 平成17年(2005)	母子衛生研究会編	母子保健事業団	2006.3
WA320/Mo250	小児虐待医学的対応マニュアル: 医療現場で子どもを守るために 第1版	桃井真里子編著	真興交易(株)	2006.3
WA320/Sh965j	新・小児保健 第10版	今村栄一他編著	診断と治療社	2006.2
WA350/G161/2005 参考9	学校保健統計調査報告書 平成17年度	文部省大臣官房調査統計企画課編	大蔵省印刷局	2006.3
WA395/Ko510/2004	厚生労働省国際医療協力研究委託費研究報告集 平成16年度	国立国際医療センター編	国立国際医療センター	2005.10
WA900/C432/2004 参考9	地域児童福祉事業等調査報告 平成16年	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2005.12
WA900/E390/2004 参考9	保健・衛生行政業務報告: 衛生行政報告例 平成16年度	厚生労働省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.2
WA900/J520/2004:1-3 参考9	人口動態統計 平成16年上・中・下巻	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.3
WA900/J521/2006 参考9	人口の動向 日本と世界: 人口統計資料集 2006	厚生省人口問題研究所編	厚生統計協会	2006.3
WA900/J525/2006 参考9	我が国の人口動態 平成18年: 平成16年までの動向	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2000
WA900/Ka211/2004-2005 参考9	介護給付費実態調査報告 平成16年5月審査分～平成17年4月審査分	厚生労働省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.1

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WA900/Ko482/2003 参考 9	国民医療費 平成 15 年度	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2005.12
WA900/Ko483/2004:1-4 参考 9	国民生活基礎調査 平成 16 年 第 1-4 巻	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.3
WA900/Ko830/2005 参考 9	厚生統計要覧 平成 17 年度	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.2
WA900/Ko8318/2006 参考 9	図説統計でわかる介護保険	厚生統計協会編	厚生統計協会	2006.3
WA900/Sh121/2004 参考 9	社会福祉行政業務報告：厚生省報告例 平成 16 年度	厚生省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.2
WA950/I751	統計分析のここが知りたい：保健・看護・心理・教育系研究のまとめ方	石井秀宗著	文光堂	2005.7
WA950/Mi450	看護師のための統計学	三野大来著	共立出版	2005.11
WA950/N950	臨床医による臨床医のための本当はやさしい臨床統計：一流論文に使われる統計手法はこれだ！（EBM ライブラリー）	野村英樹他著	中山書店	2005.4
WB15/Ko830.3/2006 参考 4	ICD の ABC：国際疾病分類（ICD-10）の有効活用を目指して：疾病、傷害及び死因統計分類のよりよい理解のために 平成 18 年度版	厚生労働省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006
WB15/Ko830/2003:1-2 参考 4	疾病、傷害および死因統計分類提要：ICD-10（2003 年版）準拠 [市販本版] 第 1 巻 総論 - 第 2 巻 内容例示表	厚生労働省大臣官房統計情報部編	厚生統計協会	2006.1
WB100/H330h/1-2	ハリソン内科学 第 2 版 1-2	デニス L. カスパー他編	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2006.3
WB100/Ka860	健康と病気にまつわる体の仕組み	加藤征治著	金芳堂	2006.2
WB100/To690b	病態と治療 第 3 版	鳥海純他編	杏林書院	2005.4
WB100/Y340	UCSF に学べる内科医への近道：臨床研修必携！	山中克郎他編著	南山堂	2003
WB101/I380	めざせ！外来診療の達人：外来カンファレンスから学ぶ診断推論	生坂政臣著	日本医事新報社	2006.4
WB102/C570/2003	厚生労働科学研究効果的医療技術の確立推進臨床研究推進事業生活習慣病分野研究成果発表会報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度	長寿科学振興財団	長寿科学振興財団 東京事務所	2004
WB102/F760.1	EBM・臨床疫学キーワード 150	福井次矢著	医学書院	2006.2
WB102/G720	臨床推論 EBM と病態生理から症例を考える（基礎臨床技能シリーズ：4）	後藤英司編	メジカルビュー社	2004.8
WB102/Ka790	生活習慣病がわかる：糖尿病・動脈硬化をはじめとする各疾患の分子機構と発症のメカニズム（わかる実験医学シリーズ：基本 & トピックス）	春日雅人編	羊土社	2005.9
WB102/Mo390	ドクター・グリフィスの患者指導	Stephen W. Moore 著	エルゼビア・ジャパン	2005.12
WB110/Ka850/2005 参考 9	コース臨床医学 2- 家庭医実習 - 報告書 平成 17 年度（医学科教学及びカリキュラムニュース）		東京慈恵会医科大学 教学委員会、 カリキュラム委員会	2005.5
WB115/Ku510	ケースアプローチ内科学：循環器・呼吸器・糖尿病	倉林正彦他編著	中外医学社	2005
WB182/A120	失神の診断と治療	安部治彦編	メディカルレビュー社	2006.1
WB320/H991a/12	老年学 第 2 版（Standard textbook. 標準理学療法学・作業療法学：専門基礎分野）	大内尉義編	医学書院	2005.4
WB320/N773	リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン	日本リハビリテーション医学会編	医歯薬出版	2006.3
WB354/I840	注射の基本がよくわかる本	石塚睦子他著	照林社	2005.9
WB400/Sa850	エッセンシャル臨床栄養学 第 3 版	佐藤和人他編	医歯薬出版	2005.4
WB410/N440	NST 用語ハンドブック	中屋豊編著	メディカルレビュー社	2006.2
WB460/C140a	EBM 物理療法 第 2 版普及版	Michelle H.Cameron 編著	医歯薬出版	2006.1
WB460/Ma460	磁気刺激法の基礎と応用	眞野行生他編	医歯薬出版	2005.12
WB460/Se180.1	理学療法リスク管理マニュアル 第 2 版	聖マリアンナ医科大学 病院リハビリテーション 部理学療法科著	三輪書店	2006.1
WB541/H480/下肢・体幹	運動療法のための機能解剖学的触診技術 下肢・体幹	林典雄著	メジカルビュー社	2006.3

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WC100/Ko120c/1-2	感染症マニュアル 全面改訂第4版 1-2	小早川隆敏編著	スパイラル出版	2005.10
WC100/Ko480/2002-2004	厚生労働科学研究研究費補助金新興・再興感染症研究事業国内での発生が稀少のため知見が乏しい感染症対応のための技術的基盤整備に関する研究 (H14-新興-5) 研究報告書 総合		日本医科大学	2005.3
WC100/Ko480/2004	厚生労働科学研究研究費補助金新興・再興感染症研究事業国内での発生が稀少のため知見が乏しい感染症対応のための技術的基盤整備に関する研究 (H14-新興-5) 研究報告書 平成16年度 総括・分担		日本医科大学	2005.3
WC100/Ma160	感染症ワールド：免疫力・健康・環境	町田和彦著	早稲田大学	2005.12
WC100/Y240d	感染症 第4版 (専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ:12)	山口恵三編	日本医事新報社	2006.2
WC200/Ta330.2	Helicobacter pylori 診断・治療の保険診療：地域による実際と問題点を探る	高橋信一他編	先端医学社	2006.4
WC370/E150a	破傷風 第2版	海老沢功著	日本医事新報社	2005.7
WC503/Y160.1	薬害 HIV 感染被害者 (患者・家族) への面接調査報告	薬害 HIV 感染被害者 (患者・家族) 生活実態調査委員会編	薬害 HIV 感染被害者 (患者・家族) 生活実態調査委員会	2005.5
WC515/Ko120	インフルエンザ緊急対策：新型インフルエンザへの備え	研友企画出版編集・制作	法研	2005.11
WC730/N340	コクシジア：寄生性原虫	中井裕編	東北大学出版会	2005.12
WC750/I270	マラリアと帝国：植民地医学と東アジアの広域秩序	飯島渉著	東京大学出版会	2005.6
WC810/Mi740	住血吸虫症と宮入慶之助：ミヤイリガイ発見から90年	宮入慶之助記念誌編集委員会編	九州大学出版会	2005.11
WD210/Ka840	肥満・メタボリックシンドローム診療ガイド	片山茂裕他編	メジカルビュー社	2005.12
WD375/Ko310	GUIDELINE 膠原病・リウマチ：治療ガイドラインをどう読むか	小池隆夫他編	診断と治療社	2005.1
WE103/N510	姿勢調節障害の理学療法	奈良勲他編	医歯薬出版	2004.4
WE168/N720a	整形外科学テキスト 改訂第2版	二瓶隆一他編	南江堂	2006.1
WE830/B330	手 (神経心理学コレクション)	チャールズ・ベル著	医学書院	2005.5
WE830/Ts390.1b	私の手の外科：手術アトラス 改訂第4版	津下健哉著	南江堂	2006.3
WE850/Ma770.1	下肢手術完全マスター：カラーイラスト	松井宣夫他編	メジカルビュー社	2005.11
WE870/Ma840	人工膝関節置換術：基礎と臨床	松野誠夫編	文光堂	2005.8
WE870/Su440a	変形性膝関節症の運動・生活ガイド：運動療法と日常生活動作の手引き 第3版	黒沢尚他編	日本医事新報社	2005.11
WF100/A770	呼吸の事典	有田秀穂編	朝倉書店	2006.1
WF145/Ka580 参考5	漢方薬治療における医薬品の適正な使用法ガイドライン	ガイドライン作成委員会編	日本呼吸器学会	2005.12
WF300/Y940a	医療者のための結核の知識 第2版	四元秀毅他著	医学書院	2005.11
WF310/N770	在宅呼吸ケア白書	日本呼吸器学会編	文光堂	2005.6
WF553/A860	気管支喘息へのアプローチ：国際的ガイドラインをも踏まえて 第3版	浅本仁著	先端医学社	2006.3
WF658/E890/2005 参考4	EBMの手法による肺癌診療ガイドライン 第2版 2005年版	日本肺癌学会編	金原出版	2005.11
WF975/G950	胸部 Top100 診断 (画像診断ポケットガイド)	ジャド W ガーニ他著	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2006.1
WG100/C570/2004	厚生労働科学研究循環器疾患等総合研究成果発表会 (研究者向け) 報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成16年度		長寿科学振興財団	2005
WG100/Ta280	スーパーローテータの周術期循環管理	高田真二他編	真興交易 (株)	2006.3
WG140/Ka861	臨床医のためのやさしい心電図の読み方	加藤貴雄著	永井書店	2005.10
WG141.5/A260	カテーテルアブレーション：基本から最新治療まで	相沢義房編	メジカルビュー社	2006.3
WG141.5/H110.2	Problem - based でひもとく心エコー図の読みかた：症状・所見から考える心エコー診断のアプローチ	羽田勝任編	文光堂	2006.2
WG166/J961/2006-07	循環器疾患最新の治療 2006-2007	安田寿一他編	南江堂	2006.2
WG300/Ka512/5	冠動脈疾患の予防戦略 (冠動脈疾患プロフェッション :5)	代田浩之編集	中山書店	2006.4
WG300/To610	急性心筋梗塞症	友田春夫著	永井書店	2005.9

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WG340/ N770.1a 参考 4	実地医家のための高血圧治療ガイドライン 改訂版	日本高血圧学会編	日本医事新報社	2005.11
WG500/Ma850	すべてわかる! 血管エコー ABC	松尾汎編集	メジカルビュー社	2006.3
WH32/ Ke620.1/2006	翻訳文献集 1 (平成 18 年度)	[血液製剤調査機構編]	血液製剤調査機構	2006.5
WH100/Ke620b	三輪血液病学 第 3 版	大野仁嗣他編	文光堂	2006.2
WH700/Sa851	リンパ浮腫の治療とケア	佐藤佳代子編	医学書院	2005.4
WI100/ A490/2006	Annual Review 消化器 2006	岡博他編	中外医学社	2006.1
WI100/ A631/1-3	消化器病学の進歩 2005 : モノグラフ 消化器病学のニューフロンティア編 / 消化管編 / 肝・胆・膵編	荒川泰行編	日本消化器病学会	2005.12
WI140/Ke610	一目でわかる消化器病学	サティッシュ ケーシャブ著	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2005.4
WI140/U420	臨床に直結する消化管疾患治療のエビデンス : ベッドサイドですぐに役立つリファレンスブック	上村直実他編	文光堂	2005.10
WI141/Ka580	カプセル内視鏡 : 診療ガイド	寺野彰監修	南江堂	2006.2
WI149/Y240	癌研有明病院最新化学療法レジメン : 消化器癌	山口俊晴編集	メジカルビュー社	2006.4
WI250/Se530/1	評価法と対処法 (セミナーわかる! 摂食・嚥下リハビリテーション : 1)		医歯薬出版	2005.8
WI320/N340 参考 8	癌研胃癌データベース : 1946-2004 : 将来展望のためのデータマイニング	中島聡総他編著	金原出版	2006.3
WI405/H680	下痢・便秘診療のコツと落とし穴	平塚秀雄編	中山書店	2005.8
WI600/Su840.2	ストーマリハビリテーション : 実践と理論	ストーマリハビリテーション講習会実行委員会編	金原出版	2006.2
WI650/Sa140	肛直外科迫害史	三枝純郎著	羽衣出版	2006.4
WI700/ Ko541/2004	厚生労働科学研究費肝炎等克服緊急対策研究報告 平成 16 年度			[2005]
WI770/Ma380a	肝臓外科の要点と盲点 第 2 版 (Knack & pitfalls)	幕内雅敏他編	文光堂	2006.3
WI810/ N770/2006 参考 4	科学的根拠に基づく痔瘻診療ガイドライン 2006 年版	日本痔瘻学会編	金原出版	2006.3
WI900/Ta950/2	腹部疾患 2 (Post Resident 臨床診療実践ガイダンス)	龍村俊樹編著	ベクトル・コア	2006.2
WJ168/O380a	新泌尿器科手術のための解剖学	吉田修監修	メジカルビュー社	2006.4
WJ300/I430	腎疾患を探る (シミュレーション内科)	今井裕一編著	永井書店	2005.10
WJ378/A360	透析療法 : これは困ったぞ、どうしよう!	秋澤忠男編	中外医学社	2006.1
WJ752/U320	ザ・前立腺 : 前立腺疾患となかよくつきあう方法 改訂第 3 版	上田公介著	金原出版	2005.11
WK100/A531d	内分泌代謝学入門 改訂 5 版	青木矩彦著	金芳堂	2006.3
WK140/H270	内分泌疾患を探る (シミュレーション内科)	花房俊昭他編著	永井書店	2005.11
WK810/ Ka140/2005	分子糖尿病学の進歩 : 基礎から臨床まで 2005	門脇孝他編	金原出版	2005.4
WK810/ Ko830/2004	厚生労働科学研究費補助金特別研究事業戦略的アウトカム研究策定に関する研究報告書 平成 16 年度 総括・分担		黒川清	2005
WK810/N770.3a 参考 3	糖尿病学用語集 第 2 版	日本糖尿病学会編	文光堂	2005.11
WK815/To460	糖尿病診療の実際 : 症例から学ぶ治療最前線	東京女子医科大学糖尿病センター編	メジカルビュー社	2006.3
WL100/E780a	神経内科学テキスト 改訂第 2 版	江藤文夫他編	南江堂	2005.9
WL100/R453d	臨床神経内科学 改訂 5 版	廣瀬源二郎他編	南山堂	2006.3
WL103/H570	眼と精神 : 彦坂興秀の課外授業 (神経心理学コレクション)	彦坂興秀他著	医学書院	2003.3
WL140/ Ko120/06-08	神経疾患最新の治療 2006-2008	小林祥泰他編	南江堂	2006.3
WL300/I640	道具を使うサル : Homo faber (神経心理学コレクション)	入来篤史著	医学書院	2004.7
WL340.5/So360	失語の症候学 (神経心理学コレクション)	相馬芳明他著	医学書院	2003.9
WL342/ Ma470/2002-04 総	厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業慢性頭痛の診療ガイドライン作成に関する研究報告書 平成 14 年度-16 年度 総合		[北里大学医学部]	2005.3
WL342/ Ma470/2004 総・分	厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業慢性頭痛の診療ガイドライン作成に関する研究報告書 平成 16 年度 総括・分担		[北里大学医学部]	2005.3

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WL342/N770 参考 4	慢性頭痛の診療ガイドライン	日本頭痛学会編集	医学書院	2006.2
WL355/Y240.5	よくわかる脳卒中のすべて	山口武典他編	永井書店	2006.3
WL358/Sa290	脳腫瘍の外科：手術による根治性と神経機能	坂井昇編	メディカ出版	2003.10
WL359/Y310.3	パーキンソン病：痴呆の問題	山本光利編著	中外医学社	2005.3
WL368/Ku970	エキスパートに学ぶ L-P シヤント入門	桑名信匡編著	メディカルレビュー社	2006.2
WL368/ N9705/1 全集	神経科学（脳神経外科学大系：1）	河瀬斌専門編	中山書店	2006.2
WL368/ N9705/15	インフォームドコンセント（脳神経外科学大系：15）	山浦晶専門編集	中山書店	2006.5
WL368/ N9705/2	検査・診断法（脳神経外科学大系：2）	吉田純専門編集	中山書店	2006.4
WL368/Su890	専門チームで取り組む脳血管内治療：術前準備から術後管理まで	陶山大輔編	メディカ出版	2005.11
WL710/ C570/2003	厚生労働科学研究感覚器障害研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2004
WL710/ C570/2004	厚生労働科学研究感覚器障害研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 16 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2005
WM15/W880.1a	ICD-10 精神および行動の障害：臨床記述と診断ガイドライン 新訂版	WHO 編	医学書院	2005.11
WM100/ C570/2003	こころの健康科学研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団	2004
WM100/ Mo450.2	精神医学テキスト 第 5 版	森温理編	医学出版社	2002
WM100/W360	自傷行為：実証的研究と治療指針	B・W・ウォルシュ他著	金剛出版	2005.2
WM140/Se192/ 8	睡眠障害・物質関連障害（精神科臨床ニューアプローチ：8）	上島国利編	メジカルビュー社	2006.3
WM171/ Ka370.1	うつ病診療のコツと落とし穴	上島国利編	中山書店	2005.9
WM171/Ka554/ 総括	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費感情障害のガイドラインを用いた臨床実証的研究総括研究報告書		[山梨大学]	2005.3
WM204/H430	せん妄の治療指針（日本総合病院精神医学会治療指針：1）	薬物療法検討小委員会編	星和書店	2005.4
WM290/ Ta330.1	禁煙支援はたのしく：保健医療専門職のための行動指針	高橋裕子編	シービーアール	2005.10
WM400/N320	精神科治療技法の上手な使い方	中河原通夫他著	金剛出版	2005.6
WM420/Ki690.1	森田療法（心理療法プリマーズ：心理療法を学ぶ心理療法がわかる心理療法入門）	北西憲二他編著	ミネルヴァ書房	2005.11
WM430.5/H810	家族療法学：その実践と形成史のリーディング・テキスト	リン・ホフマン著	金剛出版	2005.6
WM450/A810	精神疾患の理解と精神科作業療法	朝田隆他著	中央法規出版	2005.10
WN100/ I971a/12	医用工学 第 2 版（医用放射線科学講座：12）	岡部哲夫他編	医歯薬出版	2006.2
WN185/O250	MRI データブック	扇和之編	メジカルビュー社	2006.1
WN185/Ta840a 教職	MRI 免許皆伝：CD-ROM による読影シミュレーション 第 2 版	福田国彦編著	日本医事新報社	2006.2
WN208/N770.1a 参考 3	医用超音波用語集 第 4 版	日本超音波医学会編	日本超音波医学会	2005.12
WN650/Ku330	医療安全学：医療事故防止と最適な放射線診療業務のために	熊谷孝三編著	医療科学社	2005.11
WO100/H330	外科診療シークレット	オールディン H. ハーキン他編	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2005.9
WO101/Sa750	外科医のための局所解剖学序説	佐々木克典著	医学書院	2006.2
WO176/ Sa221/1	再生医療のための発生生物学（再生医療の基礎シリーズ：生医学と工学の接点：1）	浅島誠編著	コロナ社	2006.4
WO176/ Sa221/3	再生医療のための分子生物学（再生医療の基礎シリーズ：生医学と工学の接点：3）	仲野徹編	コロナ社	2006.3
WO200/I510b	麻酔への知的アプローチ 第 6 版	稲田英一著	日本医事新報社	2006.3
WO200/ Se690/2006	麻酔科学レビュー：最新主要文献集 2006	天羽敬祐監修	総合医学社	2003.2

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WO440/F820	よくわかるこどもの麻酔	福岡市立こども病院・感染症センター編	永井書店	2005.5
WP100/B140	産婦人科シークレット	トーマス J. ベイダー編	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2005.11
WP440/Su380	子宮内膜症と子宮筋腫症：その謎解明の軌跡をたどる 改訂版	杉本修著	知人社	2004.8
WP840/Y670	良性乳腺疾患アトラス：乳腺診療の手引き	弥生恵司他編	永井書店	2005.5
WP870/F840.2	乳癌診療ハンドブック	福富隆志編著	中外医学社	2005.10
WQ200/N764/2004	厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）妊娠・出産の快適性確保のための諸問題の研究報告書 平成 16 年度		[橋本武夫]	2005.3
WQ208/Mo450.1	コメディカル ART マニュアル	森崇英他編集	永井書店	2006.3
WR100/Sa220/2006-2007 全集	最新皮膚科学大系 2006-2007	玉置邦彦総編	中山書店	2006.2
WR140/Ka920	光老化皮膚	川田暁編	南山堂	2005.5
WR140/Mi710.6	臨床診断に苦渋する 100 の外来皮膚疾患：達人が伝授する「臨床診断への次の一手」は？	宮地良樹編	メディカルレビュー社	2005.9
WR152/H380	全身性エリテマトーデス臨床マニュアル	橋本博史著	日本医事新報社	2006.2
WS20/J982/1999	厚生省精神・神経疾患研究委託費 11 指 -4 重症心身障害児(者)のリハビリテーション及び QOL の向上に関する研究報告書 平成 11 年度		神谷齊	2000.3
WS20/J982/2000	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 11 指 -4 重症心身障害児(者)のリハビリテーション及び QOL の向上に関する研究報告書 平成 12 年度		神谷齊	2001.3
WS20/J982/2001 総	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 11 指 -4 重症心身障害児(者)のリハビリテーション及び QOL の向上に関する研究報告書 平成 13 年度 総括		神谷齊	2002.3
WS20/J983/2002	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 14 指 -7 重症心身障害児(者)の病因解明と治療法開発に関する研究報告書 平成 14 年度		神谷齊	2003.3
WS20/J983/2003	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 14 指 -7 重症心身障害児(者)の病因解明と治療法開発に関する研究報告書 平成 15 年度		神谷齊	2004.3
WS20/J983/2004 総	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 14 指 -7 重症心身障害児(者)の病因解明と治療法開発に関する研究報告書 平成 16 年度 総括		神谷齊	2005.3
WS100/Sh964.2/3 参考 4	骨軟部腫瘍（小児腫瘍組織カラーアトラス：第 3 巻）	日本病理学会編	金原出版	2005.5
WS107/H432/18	発達障害医学の進歩 18	有馬正高他編	診断と治療社	2006.3
WS107/Ku610.1 教職	ふたたび楽しく生きていくためのメッセージ：後天性脳損傷の子どもをもつ家族との対話	栗原まな他編著	クリエイツかもがわ	2006.1
WS200/C570/2003	厚生労働科学研究効果的医療技術の確立推進臨床研究推進事業小児疾患分野研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度	長寿科学振興財団	長寿科学振興財団 東京事務所	2004
WS200/Sh9610/2005 総・分	厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究報告書 平成 17 年度 総括・分担		[国立成育医療センター研究所]	2006.3
WS200/Sh9611/2004	厚生労働科学研究小児疾患臨床研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 16 年度	長寿科学振興財団	長寿科学振興財団 東京事務所	2005.3
WS205/Mi220	小児救急の手引き 下巻	三河春樹他監修・編集	臨床医薬研究協会	2005.12
WS350/D730	小児精神医学の歴史：子どもとは何か	ディディエー・ジャック・デュシェ著	そうろん社	2005.2
WS350/I140	子どものこころのケア：知りたいことがなんでもわかる：SOSを見逃さないために	市川宏伸他編	永井書店	2004.7
WT30/C570/2003	厚生労働科学研究長寿科学総合研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度		長寿科学振興財団 東京事務所	2004
WT100/I940/1	臨床老年医学 上巻：診断と評価編	岩本俊彦監修	ライフ・サイエンス	2005.12
WT100/N710/6	高齢者に多い疾患の診療の実際（日常診療に活かす老年病ガイドブック：6）	井藤英喜編	メジカルビュー社	2006.3

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WT100/N710/7	高齢者への包括的アプローチとリハビリテーション（日常診療に活かす老年病ガイドブック：7）	鳥羽研二編	メジカルビュー社	2006.3
WT100/N770.1/2005-06	老年医学 update 2005-06	日本老年医学会雑誌編集委員会編	メジカルビュー社	2005.7
WT155/C570/2003	厚生労働科学研究効果的医療技術の確立推進臨床研究推進事業 痴呆・骨折分野研究成果発表会報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 15 年度	長寿科学振興財団	長寿科学振興財団 東京事務所	2004
WT155/C570/2004	厚生労働科学研究痴呆・骨折臨床研究成果発表会（研究者向け）報告書：厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業 平成 16 年度		長寿科学振興財団	2005
WT155/Me190	痴呆の臨床：CDR 判定用ワークシート解説（神経心理学コレクション）	目黒謙一著	医学書院	2004.11
WU140/Ni770	よくわかる顎口腔機能：咀嚼・嚥下・発音を診査・診断する	日本顎口腔機能学会編	医歯薬出版	2005.7
WU15/N770 参考 3	歯科理工学教育用語集	日本歯科理工学会編	医歯薬出版	2005.9
WU400/Ka330 参考 3	歯科矯正学事典 改訂増補版	亀田晃監修	クインテッセンス出版	2005.7
WV272/H440.1b	聴力検査を行う人のための図解実用的マスキングの手引き 第 3 版	服部浩著	中山書店	2005.10
WV335/H271.1/2005 参考 4	鼻アレルギー診療ガイドライン：ダイジェスト 2005 年版（改訂第 5 版）ダイジェスト	ガイドライン作成委員会作成	ライフ・サイエンス	2005.12
WV335/Ko830/2002-2004	厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業花粉症の QOL からみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究研究報告書 平成 14 年度 -16 年度 総合		[大久保公裕]	2005
WV335/Ko830/2004	厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業花粉症の QOL からみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究研究報告書 平成 16 年度 総括		[大久保公裕]	2005
WV430/Ka830	2 つの顔を持つ臓器扁桃とその病気	形浦昭克著	南山堂	2005.9
WV440/Ma240a	口蓋裂：言語障害の病理・診断・治療 第 2 版	Sally J. Peterson-Falzone 他著	医歯薬出版	2005.11
WW100/G1908/8	いますぐ役立つ眼病理（眼科プラクティス：8）	石橋達朗編集	文光堂	2006.3
WW100/Y860	網膜・硝子体（すぐに役立つ眼科診療の知識）	吉田晃敏編	金原出版	2005.9
WW290/I570	どう診る？緑内障視神経乳頭	井上洋一監修	メジカルビュー社	2005.10
WX50/I440	医療経営学	今村知明他著	医学書院	2006.2
WX140/Sa850	患者に優しい病院をめざして	佐藤優著	九州大学出版会	2006.6
WX150/To460	これからの医療と病院のあり方	東京大学病院企画室編	金原出版	2005.9
WX215/A160a	MIMMS 大事故災害への医療対応：現場活動と医療支援：イギリス発、世界標準 第 2 版	Advanced Life Support Group	永井書店	2005.4
WY13/Ka970 参考 3 書庫 禁帯出	看護記録用語事典：訴えからアセスメントへ 改訂版	川島みどり他監修	中央法規出版	2005.12
WY16/F460	看護職とは何か（文庫クセジュ：895）	C・D・フレズネ他著	白水社	2005.12
WY18/N140a	プリセプターシップの理解と実践：新人ナースの教育法 改訂版	永井則子著	日本看護協会出版会	2006.3
WY20.5/C830	解釈学的現象学による看護研究：インタビュー事例を用いた実践ガイド（看護における質的研究：2）	Marlene Zichi Cohen 他著	日本看護協会出版会	2005.6
WY20.5/O320	ナースのための研究発表のツボ 208：これで安心！うまくいく！	及川慶浩著	メディカ出版	2005.6
WY20.5/Sa220/2004 参考 1 書庫	最新看護索引 2004	日本看護協会看護研修センター図書館編	日本看護協会	2006.3
WY31/N770/71	2003 年保健医療分野における職場の暴力に関する実態調査（日本看護協会調査研究報告：No. 71）	日本看護協会政策企画室編	日本看護協会	2004.3
WY77/N770/2004	看護職の社会経済福祉に関する指針 平成 16 年度版 労働安全衛生編		日本看護協会	2004.11
WY106/H990/別 2	疫学・保健統計（標準保健師講座：別巻 2）	牧本清子他著	医学書院	2005.4
WY153/Ko950	看護ケアにいかす感染予防のエビデンス	洪愛子他編	医学書院	2004.4
WY160/Ka371a	ナースの精神医学 改訂 2 版	上島国利他編著	中外医学社	2005.3
WZ100/Ts640	小さな小さなクローディン発見物語：若い研究者へ遺すメッセージ	月田承一郎著	羊土社	2006.2
WZ112.5/Ki490/1-2	疾患別医学史 1-2（科学史ライブラリー）	K.F. カイプル編	朝倉書店	2006.2

請求記号	書名	著編者	出版者	出版年
WZ112.5/ Ki490/3	疾患別医学史 3 (科学史ライブラリー)	K.F. カイプル編	朝倉書店	2006.2
WZ112/N760	新編医学史探訪：医学を変えた巨人たち	二宮陸雄著	医歯薬出版	2006.3
WZ132/Ki510	幕末から廃藩置県までの西洋医学	吉良枝郎著	築地書館	2005
021.2/Mi840 参 考 10 法	学術論文のための著作権 Q&A：著作権法に則った「論文作法」 新訂1版	宮田昇著	東海大学出版会	2005.8
401/F560	研究評価・科学論のための科学計量学入門	藤垣裕子他著	丸善	2004.3
432/J510c/11	回折 第5版 (実験化学講座 :11. 物質の構造 :3)	日本化学会編	丸善	2006.5
433/N770.2 参 考 3	機器分析の事典	日本分析化学会編	朝倉書店	2005.11
437/B780/1-2	ブルース有機化学 上・下	Paula Y. Bruice 著	化学同人	2006.3
460/O770	バイオテクノロジーのための基礎分子生物学	大嶋泰治他編著	化学同人	2004.11
463/Ts430	細胞死・アポトーシス集中マスター (バイオ研究マスターシリー ズ)	辻本賀英編	羊土社	2006.3
463.8/W750	ウィルト発生生物学	Fred H. Wilt 他著	東京化学同人	2006.2
464.1/E410	これだけは知っておきたい図解分子生物学 (Ohm bio science books)	江島洋介著	オーム社	2005.8
467/F470	著作から見たジェームズ・D・ワトソン：人間性と名著誕生秘話	Errol C. Friedberg 著	丸善	2005.7
467/Ki430b 参 考 2	遺伝学用語辞典 第6版	R. C. King 他著	東京化学同人	2005.12
467/W480d	遺伝子の分子生物学	James D.Watson 他原著	東京電機大学出版 局	2006.3
467.2/L580f	遺伝子 第8版	Benjamin Lewin 著	東京化学同人	2006.1
467.2/Mi130a	DNA サイエンス 第2版	デーヴィッド A. ミクロス 他著	医学書院	2006.2
467.2/Ta870a	PCR 実験ノート 改訂第2版 (無敵のバイオテクニカルシリーズ :22)	谷口武利編	羊土社	2005.11
480.3/A410 参 考 2	オックスフォード動物学辞典	Michael Allaby 編	朝倉書店	2005.7
507.2/H720	企業人・大学人のための知的財産権入門：特許法を中心に	廣瀬隆行著	東京化学同人	2005.6
519.1/ J470/2004	自治体環境行政に係る法制度の体系的研究：環境省総合環境政 策局委嘱人間環境問題研究会研究成果集 平成16年度		環境省・人間環境 問題研究会	2005.3
813.1/ Sh950/1-3 参 考 2	日本語大辞典 精選版 第1-3巻		小学館	2006.2
813.2/Sh830.1 参考 2	字統 新訂	白川静著	平凡社	2004.12
813.2/To180 参 考 2	学研新漢和辞典 普及版	藤堂明保他編	学習研究社	2005.5
813.4/Y830 参 考 2	日本語慣用句辞典	米川明彦他編	東京堂出版	2005.12
833/H420 参考 2	ニューヴィクトリーアンカー英和辞典 第2版	羽鳥博愛編	学研	2005.10
833/N950 参考 2	コアレックス英和辞典	野村恵造編	旺文社	2005.11
836.6/Ki420 参 考 11 手	手紙の書き方実例辞典：金田一先生が親子で教える 改訂新版	金田一春彦他監修	学習研究社	2005.11
850/A450 参考 2	クラウン仏和辞典 第6版	天羽均他編	三省堂	2006.1
850/O310 参考 2	フランス略語辞典：英語対応語付 アドワン	大井正博編著	エディション・フラ ンセーズ	2005.6
853/Ta820 参 考 2	ロワイヤル仏和中辞典 第2版	田村毅他編	旺文社	2005.2
863/H310 参考 2	クラウン西和辞典	原誠他編	三省堂	2005.2
863/U320 参考 2	デイリー日西英・西日英辞典	三省堂編修所編	三省堂	2005.9
869/I330a 参考 2	現代ポルトガル語辞典 改訂版	池上岑夫他共編	白水社	2005.12

新着案内 (洋書) (2006. 7 ~ 2006. 9)

請求記号	書名	責任表示	出版者	出版年
QS17/G770c	Grant's atlas of anatomy. 11th ed.	Anne M.R. Agur, et al. ed.	LWW	2005
QS604/L260f	Langman's medical embryology. 10th ed.	T. W. Sadler	LWW	2006
QT4/A490/68	Annual review of physiology v. 68	Robert M. Berne, ed.	Annual Reviews	2006
QT4/B330	Case-based medical physiology	Christopher Bell, et al.	Blackwell	2005
QU4/H331/2006	Harper's illustrated biochemistry. 27th ed. (A Lange medical book)	Robert K. Murray et al.	McGraw-Hill	2006
QU4/Te930b	Textbook of biochemistry : with clinical correlations. 6th ed.	Thomas M. Devlin ed.	Wiley	2006
QU55/C310	Green fluorescent protein : properties, applications, and protocols. 2nd ed. (Methods of biochemical analysis ; v. 47)	Martin Chalfie, et al. ed.	Wiley	2006
QU55/P460	Protein structure and function	Gregory A. Petsko, et al.	New Science Press	2004
QU55/W680	Proteins : structure and function	David Whitford	Wiley	2005
QU75/Ta980	Introduction to glycobiology. 2nd ed.	Maureen E. Taylor, et al.	OUP	2006
QU135/Me850/406	Rho family (Methods in enzymology:v. 406. Regulators and effectors of small GTPases)	William E. Balch, et al. ed.	Elsevier	2006
QU135/Me850/407	Ras family (Methods in enzymology:v. 407. Regulators and effectors of small GTPases)	William E. Balch, et al. ed.	Elsevier	2006
QU135/Me850/408	DNA repair pt. A (Methods in enzymology:v. 408)	Judith Campbell, et al. ed.	Elsevier	2006
QU135/Me850/409	DNA repair pt. B (Methods in enzymology:v. 409)	Judith Campbell, et al. ed.	Elsevier	2006
QV4/H291/175	Neurotransmitter transporters (Handbook of experimental pharmacology:v. 175)	Harald H. Sitte, et al. ed.	Springer	2006
QV4/N610b	Medical pharmacology at a glance. 5th ed. (At a glance series)	Michael J. Neal	Blackwell	2005
QV38/St70b	Stockley's drug interactions : a source book of interactions, their mechanisms, clinical importance and management. 7th ed.	Karen Baxter ed.	PHP	2006
QW4/C840b	Koneman's color atlas and textbook of diagnostic microbiology. 6th ed.	Washington C. Winn Jr. et al.	LWW	2006
QW4/L570a	Medical microbiology & immunology : examination & board review. 8th ed. (A Lange medical book)	Warren Levinson	Lange Medical Books	2004
QW504/A160/89	Advances in immunology v. 89	W. H. Taliaferro, et al. ed.	Academic Press	2006
QW504/A160/90	Cancer immunotherapy (Advances in immunology:v. 90)	James P. Allison, et al. ed.	Elsevier	2006
QW504/A490/24	Annual review of immunology v. 24	William E. Paul, et al. ed.	Annual Reviews	2006
QW504/I470/208	Osteoimmunology (Immunological reviews ; v. 208)	Yongwon Choi, et al. ed.	Blackwell	2005
QW504/I470/209	Thymus and lymphocyte development (Immunological reviews:v. 209)	Cynthia Guidos, ed.	Blackwell	2006
QW504/I470/210	Genomics & proteomics (Immunological reviews:v. 210)	Arthur L.Shaffer, et al.	Blackwell	2006
QW504/I470/211	Immunological memory (Immunological reviews:v. 211)	Rafi Ahmed	Blackwell	2006
QW504/I470/212	Regulatory T cells (Immunological reviews:v. 212)	Shimon Sakaguchi	Blackwell	2006
QW504/R230a	Lecture notes, Immunology. 5th ed.	Ian Todd, et al.	Blackwell	2005
QW540/C330a	Essentials of clinical immunology. 5th ed.	Helen Chapel et al.	Blackwell	2006
QX4/P450	Tropical medicine and parasitology. 5th ed.	Wallace Peters, et al.	Mosby	2002
QY402/B140	Blood cells : a practical guide. 4th ed.	Barbara J. Bain	Blackwell	2006
QY50/L110a	The laboratory rat. 2nd ed. (American College of Laboratory Animal Medicine series)	Mark A. Suckow, et al. ed.	Elsevier	2006

請求記号	書名	責任表示	出版者	出版年
QZ4/U750	General and systematic pathology. 4th ed.	J.C.E. Underwood ed.	Churchill Livingstone	2004
QZ200/A940.2/2	Tumors of the bones and joints (AFIP atlas of tumor pathology, fourth series:fasc. 2)	K. Krishnan Unni, et al.	American Registry of Pathology	2005
QZ200/A940.2/3	Tumors of the serosal membranes (AFIP atlas of tumor pathology, fourth series:fasc. 3)	Andrew Churg, et al.	Armed Forces Institute of Pathology	2006
QZ200/A940.2/4	Nonmelanocytic tumors of the skin (AFIP atlas of tumor pathology, fourth series:fasc. 4)	James W. Patterson, et al.	American Registry of Pathology	2006
QZ200/N571.1/35	Health care systems as research platforms: the cancer research network (Monographs : Journal of the National Cancer Institute ; no. 35)	Barnett S. Kramer editor-in-chief	OUP	2005
QZ202/L140	Risk assessment and management in cancer genetics	Fiona Laloo, et al.	OUP	2005
QZ266/L670	Outcomes assessment in cancer	Lipscomb Joseph	Cambridge	2005
QZ269/P930c	Principles and practice of radiation oncology. 4th ed.	Carlos A. Perez, et al. ed.	LWW	2004
W3/I570/1285	The innate immune system : strategies for disease control : Uehara Memorial Foundation Symposium 2005 (Internation congress series ; no.1285)	Masaru Taniguchi, et al. ed.	Elsevier	2005
W13/St30g	Stedman's medical dictionary : illustrated in color. 28th ed.		LWW	2006
W19/R280/2004	Research activities 2004		Jikei University	2006
W62/B380	Informed consent : legal theory and clinical practice. 2nd ed.	Jessica W. Berg, et al.	OUP	2001
W700/J180a	Forensic science : an introduction to scientific and investigative techniques. 2nd ed.	Stuart H. James, et al.	CRC	2005
WA292/C470	Disaster medicine	Gregory R. Ciotto ed.	Mosby	2006
WA900/H511/2005 参考 9	Statistical abstracts on health and welfare in Japan 2005	Ministry of Health and Welfare	Health and Welfare Statistics Association	2006.2
WA950/Sa120b	Clinical epidemiology : how to do clinical practice research. 3rd ed.	R. Brian Haynes, et al.	LWW	2006
WB100/Me660d	The Merck manual of diagnosis and therapy. 18th ed.	Mark H. Beers, et al.	Merck Research Laboratories	2006
WB100/Te931b	Textbook of medicine. 4th ed.	R. L. Souhami, et al. ed.	Churchill Livingstone	2002
WB115/C280.1d	Cecil essentials of medicine. 6th ed.	Thomas E. Andreoli, ed.	W.B. Saunders	2004
WB115/Ma230b	Pathophysiology of disease : an introduction to clinical medicine. 5th ed. (A Lange medical book)	Stephen J. McPhee, et al. ed.	Lange Medical Books	2006
WB146/D550	Fatigue as a window to the brain (Issues in clinical and cognitive neuropsychology)	John DeLuca, ed.	MIT Press	2005
WB205/B410	Bates' guide to physical examination and history taking. 9th ed.	Lynn S. Bickley et al. ed.	LWW	2007
WB205/B410.1	Bates' pocket guide to physical examination and history taking. 5th ed.	Lynn S. Bickley, et al.	LWW	2007
WB205/Se170a	Mosby's guide to physical examination. 6th ed.	Henry M. Seidel, et al.	Mosby	2006
WB310/B540	End-of-life decision making : a cross-national study (Basic bioethics series)	Robert H. Blank, et al.	MIT Press	2006
WB356/KI40	Mollison's blood transfusion in clinical medicine. 11th ed.	Harvey G. Klein, et al. ed.	Blackwell	2005
WC515/Sc70	Avian influenza : prevention and control . (Wageningen UR frontis series:8)	Remco S. Schrijver, et al.	Springer	2005
WD305/R720	The autoimmune diseases. 4th ed.	Noel R. Rose, et al. ed.	Academic Press	2006
WE168/Tu60d	Turek's orthopaedics : principles and their application. 6th ed.	Stuart L. Weinstein, et al. ed.	LWW	2006
WE350/C850 参考 4	Guidelines for the management of hyperuricemia and gout : abridged edition		Japanese Society of Gout and Nucleic Acid Metabolism	2002
WF600/Th90a	Thurlbeck's pathology of the lung. 3rd ed.	Andrew M. Churg, et al.	Thieme	2005

請求記号	書名	責任表示	出版者	出版年
WG202/Mo450a	Cardiovascular Physiology. 6th ed.	Mohrman David E.	McGraw-Hill	2006
WG340/Ka610e	Kaplan's clinical hypertension. 9th ed.	Norman M. Kaplan	LWW	2006
WG460/Ka610a	Kaplan's Cardiac anesthesia. 5th ed.	Joel A. Kaplan, et al. ed.	Elsevier	2006
WH120/D530a	Textbook of malignant haematology. 2nd ed.	Laurent Degos, et al. ed	Taylor & Francis	2005
WI100/ Y190b/1-2	Textbook of gastroenterology. 4th ed.	Tadataka Yamada ed.	LWW	2003
WI102/P570c/1	Physiology of the gastrointestinal tract. 4th ed. V.1	Leonard R. Johnson, ed.	Elsevier	2006
WI102/P570c/2	Physiology of the gastrointestinal tract. 4th ed. V.2	Leonard R. Johnson ed.	Elsevier	2006
WI435/ Mu290/26 参 考 9	Multi-institutional registry of large bowel cancer in Japan Vol. 26		Japanese Research Society for Cancer of the Colon and Rectum	2006
WI520/Mi280a	Laparoscopic Colorectal Surgery. 2nd ed.	Jeffrey W. Milsom	Springer	2006
WJ100/Ma150	Urology. 4th ed.	Michael T. Macfarlane	LWW	2006
WN16/C760a	Clark's positioning in radiography. 12th ed.	A. Stewart Whitley, et al ed.	Hodder Arnold	2005
WN610/Sh810	Statistical observations of atomic bomb casualties in Nagasaki	Y. Shibata ed.	NASHIM	2006
WN610/Y660	Collection of memoirs of the atomic bombardment of Nagasaki 1945-55	K. Yasuyama	NASHIM	2005
WO100/G820b	Greenfield's surgery : scientific principles and practice. 4th ed.	Michael W. Mulholland, et al. ed.	LWW	2006
WO100/R890a	Bailey and Love's short practice of surgery. 24th ed.	R. C. G. Russell, et al. ed.	OUP	2004
WO142/Si40/1	Silverberg's principles and practice of surgical pathology and cytopathology. 4th ed. v. 1	Steven G. Silverberg ed.	Churchill Livingstone	2006
WO142/Si40/2	Silverberg's principles and practice of surgical pathology and cytopathology. 4th ed. v. 2		Churchill Livingstone	2006
WQ100/W740h	Williams obstetrics. 22nd ed.	F. Gary Cunningham, et al. ed.	McGraw-Hill	2005
WQ160/F450	Myles textbook for midwives. 14th ed.	Diane M. Fraser et al ed.	Churchill Livingstone	2003
WQ205/ P570a/2	Knobil and Neill's Physiology of reproduction. 3rd ed. v. 2	editor-in-chief, Jimmy D. Neill	Elsevier	2006
WR100/H110b	Clinical dermatology : a color guide to diagnosis and therapy. 4th ed.	Thomas P. Habif	Mosby	2004
WR100/ Te930e/1-4	Rook's textbook of dermatology. 7th ed.	Tony Burns, et al. ed.	Blackwell	2004
WS100/J260	The Harriet Lane handbook : a manual for pediatric house officers. 17th ed.	Jason Robertson et al ed.	Elsevier	2005
WS100/N631c	Nelson essentials of pediatrics. 5th ed.	Robert M. Kliegman, et al.	Elsevier	2006
WV168/B710	Otologic surgery. 2nd ed.	Derald E. Brackmann	W.B. Saunders	2001
WW100/ Y580.1a	Ophthalmology. 2nd ed.	Myron Yanoff, et al. ed.	Mosby	2004
059/B740/2006 参考 2/2 関	Britannica book of the year 2006		Encyclopædia Britannica	2006
463/N970	Embryonic stem cells : a practical approach (Practical approach series)	Elena Notarianni, et al.	OUP	2006
463/U770/1-2	Cell signaling and growth factors in development : from molecules to organogenesis	Klaus Unsicker, et al.	Wiley	2006
487.85/L730	Xenopus protocols : cell biology and signal transduction (Methods in molecular biology:v. 322)	X. Johné Liu ed.	Humana Press	2006

** 雑誌案内 **

廃刊

内科専門医会誌 (ISSN : 1340-3389) 18 巻 2 号 (2006 年) にて廃刊

** ありがとうございます **

図 書 館

著者からの寄贈

心臓外科	新井 達太客員教授	心臓外科, 新井達太編, 医学書院 2005.11.	¥21,000
		心臓弁膜症の外科 第 2 版, 新井達太編, 医学書院 2003.05.	¥28,350
産婦人科学講座	落合 和徳教授	卵巣腫瘍のすべて, 落合和徳著, メジカルビュー社, 2006.09	¥16,800
青戸病院外科	吉田 和彦助教授	がんの時代を生き抜く 10 の戦術, 絵門ゆう子他著, 三省堂 2006.07.	¥ 1,500
総合健診・予防医学 センター・新橋健診 センター	和田 高士所長	病気と症状がわかる事典, 和田高士監修, 日本文芸社, 2006.09	¥2,100
		検査と数値を知る事典, 和田高士著, 日本文芸社, 2006.06	¥1,470
医療保険指導室	横田 邦信副室長	"メタボリックシンドローム" 対策の必須ミネラル: マグネシウム健康読本, 横田邦信著, 現代書林, 2006.09	¥1,260
昭和 39 年卒	大川 清先生	漢方原典 傷寒論の基本と研究—東洋医学入門 必携, 大川清著, 明文書房, 2006.09	¥8,400
昭和 50 年卒	新橋 武先生	ボツリヌストキシン・ハンドブック—顔の美容 医療の A to Z (原書: Botulinum Toxin in Facial Rejuvenation), Kate Coleman 著, 新 橋武訳, 克誠堂出版, 2006.10	¥9,450
昭和 51 年卒	海原 純子先生	こころの格差社会—ぬけがけと嫉妬の現代日本 人 (角川 one テーマ 21) 海原純子著, 角川書店, 2006.06	¥720
弘前大学	松木 明知名誉教授	華岡青洲と麻沸散—麻沸散をめぐる謎, 松木明知著, 真興交易, 2006.08	¥4,935
一般寄贈			
柏病院中央検査部	吉田 博部長	Who's Who in Medicine and Healthcare 06 -07, Chassie, K. et al. ed. Marquis Whos Who, 2006	US\$269

お 知 ら せ

Web of Science 同時アクセス数

引用文献を使った様々な文献検索が可能なデータベースである、ISI Web of Knowledge の各製品 (Web of Science, Journal Citation Reports) の同時アクセスが無制限になりました。

保存図書の選定

1965年から1980年までに発行された「医学一般・感染症・代謝性疾患・免疫疾患・膠原病・過敏症・航空医学」分野の図書の選定を終了しました。お忙しい中、多数のご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

選定期間：平成18年9月11日(月)～10月7日(土)

雑誌の製本状況

2005年発行の和雑誌及び洋雑誌の製本が終了し、書庫に配架されました。2006年発行分につきましても、今後順次製本作業を進める予定です。対象や期間等の具体的なお知らせは図書館内に掲示いたしますので、よろしくお願ひします。

各種委員会

- ・平成18年度第1回学術情報センター標本館委員会
平成18年6月13日(火) 16:30 於標本館(西新橋)
- ・第519回学術情報センター図書館委員会
平成18年9月19日(火) 12:15 於E棟会議室(西新橋)
- ・第520回学術情報センター図書館委員会
平成18年10月17日(火) 12:15 於E棟会議室(西新橋)
- ・平成18年度第2回図書館国領分館運営委員会
平成18年10月25日(水) 12:10 於国領校B会議室